

地熱バイナリー発電所（福島県土湯）見学者募集

今年度、地域環境学習事業に採択された「地熱エネルギーの活用を考える」で、11月に電力中央研究所・窪田ひろみ氏の講演会を行います。その事前研修会として、福島県の土湯温泉のバイナリー発電所を見学に行きます。

土湯温泉では、温泉熱を利用したバイナリー発電（400kw）を行っており、既存温泉と共存しています。再生エネルギーの地産地消を考えたとき、群馬は日本有数の温泉地であり、バイナリー発電がその扉を開く可能性が大きいと思います。

再生エネルギー、地熱発電に興味のある方の応募をお待ちしております。

見学日時：2019年7月12日（金）14：00～15：30

※現地集合でも大丈夫です、その旨お知らせください。

最低催行人数：4名

参加費：見学料金と交通費頭割り分で1万円ほどかかる予定です。

①見学料金について

【4,000円×人数（税込・資料代、保険料含む）】

※4名以下の場合、4名分の料金 16,000円がかかります。

②移動費について

車に乗り合わせて行き、高速代などを人数で頭割りします。

参加申込み期限：7月7日厳守

申込先：地熱エネルギーを学ぶ会 代表 清水 明

電話番号：080-5528-3253

メール； rsm63191@nifty.com

以上